F 助詞・複合助詞

N1の文法形式には、用法が限られている助詞・助詞相当語や、古くから使われている助詞があります。一般的に古い言葉は改まった感じがします。整理しておきましょう。

（＊はここで初めて学習する文法形式）

助詞	文法形式	例	課
をもって	～をもって	明日**をもって**願書受け付けを締め切ります。	2
		彼は非常な努力**をもって**苦難を乗り越えた。	11
こそ	～ばこそ	今苦しければ**ばこそ**、後で本当の喜びがある。	12
だに	～だに	そんな大惨事は想像する**だに**恐ろしい。	17
すら	～すら	彼のうそには悲しみ**すら**覚えた。	17
にして	～にして	これは真の天才**にして**初めて作れる作品だ。	17
		⇒ことがらの評価や起こり方を述べる。 →17課-4 ①幸い**にして**、体調はすぐに回復した。 ②地震が起こり、一瞬**にして**がけが崩れ道路をふさいでしまった。 ⚠慣用的な言い方で、限られた言葉につく。	＊
とて	～とて	⇒～でも・～ということで 〈書き言葉〉 ①母親**とて**、彼の本当の気持ちは理解できないだろう。 ②子供が風邪を引いたから**とて**、仕事を休むわけにはいかない。 ③慣れぬこと**とて**失礼がありましたこと、お許しください。	＊
にて	～にて	⇒～で 〈書き言葉〉 ①【手紙】8月18日　パリ**にて**。 ②ホームページ作成を格安**にて**承ります。 ③手短に要件のみ**にて**失礼します。	＊
やら	～やら	⇒～かわからない。 ①どこにかぎをおいたの**やら**見つからない。 ②わたしには何のこと**やら**さっぱりわからない。	＊
より	～より	⇒～から 硬い言い方 ①【手紙】8月18日　山田ゆり子**より**。 ②雑誌『旅』9月号30ページ**より**抜粋。 ③入場整理券は3時**より**配布します。	＊

練習1　適当なものを選びなさい。

1　猫は目をつぶって微動（　　）せずに座っている。
　a だに　　b でも　　c こそ

2　子供は3歳（　　）このような行動をすることもある。
　a をもって　　b にして　　c でこそ

3　みんなわたしを頼りにしているらしいが、わたし（　　）こんなに長期の海外旅行は初めてで、不安なのだ。
　a こそ　　b にて　　c とて

4　署名（　　）正式な手続きは完了となります。
　a にして　　b をもって　　c でさえ

5　この小説の主人公は、（　　）幼いころ両親と生き別れた。
　a 不幸をもって　　b 不幸にして　　c 不幸なこととて

練習2　下の［　　］から適当なものを選び、＿＿＿の上に書きなさい。

A　をもって　こそ　だに　にて　やら

1　商品のご注文受け付け後、「確認メール」＿＿＿＿＿ご注文の確認をさせていただきます。
2　交通事故を起こしてしまい、頭が混乱して何が何＿＿＿＿＿わからなくなってしまった。
3　福田さんの実行力＿＿＿＿＿すれば、いろいろな問題がスムーズに片付いていくだろう。
4　あの子がタレントになるなど夢に＿＿＿＿＿思わなかった。
5　希望があれば＿＿＿＿＿今のつらさも耐えられるのだ。

B　にして　すら　とて　にて　より

1　当店は、とれたての野菜を産地＿＿＿＿＿直送し、販売しております。
2　この理論は専門家で＿＿＿＿＿理解が難しい。
3　当社のホームページ＿＿＿＿＿商品のカタログをご覧いただけます。
4　あの二人は結婚10年目＿＿＿＿＿別れてしまった。
5　【手紙】大勢の人の前でのスピーチは初めてのこと＿＿＿＿＿、大変緊張いたしました。